

那賀川河道内の樹木伐採について

那賀川では、もともと玉石や砂利の河原だったところに、20～30年前から、ヤナギやアキグミ等の樹木が繁茂してきています。

これらの河川内樹木は、鳥や虫などの生物の生息空間となるなど、自然環境の重要な要素となっている反面、洪水の流れを阻害したり、河床の深掘れにより護岸等の損壊するなどの良くない面を有しています。

このため、これまでもこうした箇所について随時伐採を行ってきたが、平成17年2月、河川工学及び動植物に関する学識者等の助言を踏まえ、計画的に伐採することを決定しました。

今年度は2年目として、下記のとおり伐採するものとしています。

なお、平成16年度に伐採した区域において、樹木伐採した水際部の河床が削られるなど、未伐採区域と比較して、河床が動いている形跡が見られました。今後、水中部の河床高を測量するなどして、調査を引き続き実施していく予定です。

記

1. 伐採時期 平成18年1月上旬～ 3月上旬(予定)
2. 伐採場所 [図-1参照](#)
3. 伐採方法等
 - ・伐木は除根せず、地上高付近のところまで伐採します。
 - ・刈り取りした樹木は切断し、下記の場所に「薪」として、2月20日より無料 配布します。
阿南市下大野町(那賀川右岸)の堤防上
阿南市楠根町(那賀川左岸)楠根桜つづみ公園

平成18年1月6日(金)
国土交通省四国地方整備局
那賀川河川事務所

問合せ先

国土交通省四国地方整備局 那賀川河川事務所	
電話 (0884)22-6461	
副所長	藤岡 康男 内線(204)
管理課長	林 良範 内線(331)

那賀川樹木伐採箇所(H17年度)

